



自由民主党 衆議院議員

月刊 さいとう健 けん

2010年6・7月合併号

消費税、再び

……さいとう健の考え方。



プロフィール

昭和34年 6月14日生まれ
昭和58年 通商産業省入省
中小企業庁金融課、
通商産業大臣秘書官、
経済産業省電力基盤
整備課長などを歴任

平成16年 埼玉副知事(出向)
平成18年 衆議院千葉7区補欠選挙にて
公募によりえらばれるも、惜敗
平成21年 第45回衆議院総選挙に
おいて、皆様より104,202票
の支援を頂き、比例南関東
ブロックで初当選。

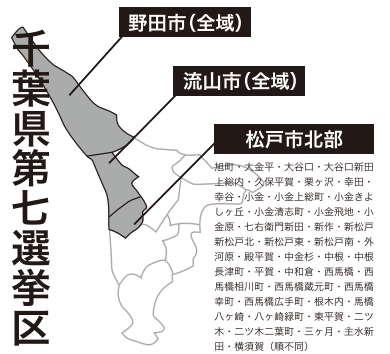
現在は、引き続き千葉7区支部長として
活動するとともに党の立て直しに奮闘中。

今月の一枚

与党のヤジにひるまず、正論で勝負!!



さいとう健
携帯サイト開設
QRコード



さいとう健事務所では、活動のお手伝いをして
いただけるボランティアを募集しています。
ミニ集会の開催、ビラ配布作業、ポスター掲
示などご協力が可能な方は、下記の連絡先ま
でご連絡を下さい。お待ちしております。

討議資料

さいとう 健後援会事務所
(千葉銀行おおたかの森支店裏)

〒270-0137 千葉県流山市市野谷665-40-103
TEL:04-7157-6223 FAX:04-7157-6224
e-mail:info@saito-ken.jp



ということですが。

参議院選挙を機に、消費税につい
てどう考えるか、大事な論点になっ
てきております。

消費税については、昨年2月号で
も取り上げましたが、改めて、さい
とう健の考え方をご紹介したいと
思います。

三点あります。

まず、第一点は、消費税の議論を
する前に、やるのがたくさんある

国と地方の公務員の数を削減
し、給与水準も下げ、あっせんによ
る天下り・渡りを全廃し、特別会
計・独立行政法人を抜本的に見直
し、各省庁の予算のあらゆる無駄
をなくし、地方分権を進め、それ
もなお、これだけ不足するので、そ
の分だけ、消費税を上げざるをえ
ないのでお願いしますというのが、
議論の出発点ではないでしょうか。
国会議員の数も、大幅に減らす
べきです。現在、衆参合わせて72

2名の議員数を、500名ぐら
いまで削減するという気合を示す
べきです。同時に、数を減らすだ
けではなく議員の質を高めるよ
うな選挙制度改革もする。単に少
数にするだけではなく、少数精鋭
の部隊になるように。
消費税の議論をするときこそ、
こういった大改革をするチャン
スだと捉えるべきです。
第二は、消費税の議論は、これ
だけ議論するのではなくて、他の
税制のあり方や、社会保障のあ

消費税、再び

……さいとう健の考え方。